

住民主体による地域共生事業の推進方策アイデア募集の提案

『地域の新しいカタチ鶴ヶ島市鶴二支え合い協議会』

鶴二支え合い協議会 細貝光義

☆NPO法人 鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会

- ・ 10自治会・3, 220所帯・7, 170名の地域で活動
- ・ 会員=291名 会費=年/500円 2011年7月6日 =設立
- ・活動委員会6グループ (防災・福祉支え合い・子ども・助け合い隊地域生き生き・環境)
- ・2017年度活動件数=要員=1, 102名 参加人数=9, 062名
- ・2018年度活動件数=646要員=1, 700名 参加人数=8, 546名
- ・2019年度活動件数=732要員=2, 408名 参加人数=10, 641名
- ・2020年度活動件数=388要員=1, 308名 参加人数=1, 650名
- ・2021年度活動件数=245要員=796名 参加人数=1, 010名
(2021年9月現在)

☆活動理念

◇地域社会の中で地域の諸課題を行政にすべて頼ることなく、地域住民自ら主体的に取り組み住民一人ひとりが自立自助の志を強め、知恵と力を出し合いお互いに助け合う地域共助のカタチを創り出し、新たな地域コミュニティーを創造していく

○物事を決める時、民主主義の多数決で決めるのではなく、とことん話し合い納得 (合意形成) してもらい決める。

○言い出した人は必ず実行する。ただし失敗しても誰も文句を言わない!

○子どもからお年寄りまですべての方が参加してもらい揺り籠からまたゆりかごへと繋げていくことを大切にし緩く、楽しく、元気よく進める。

☆活動内容

◇防災委員会は、2年に一度は、1, 000人を超える参加者で、小学生全員の引き渡し訓練・10自治会参加の避難訓練などを実施, 中学生主体の防災組織をつくる為にブルーシート使い方・防災ゲーム・車椅子講習実施AED講習会などを実施

◇福祉支え合い委員会は、児童との会食会・ふれあい体操・健康吹き矢教室、福祉介護セミナー・サロンエスPOWERなど実施

◇子ども委員会は、宿題サロン・プレーパーク・昔の遊び・幼児の遊び・人の息づかいを感じる観劇観賞など実施

◇助け合い隊委員会は、利用者は、20分200円のありがとう券を購入して掃除・お世話・付き添い・修理などお手伝いをしてもらい協力者は、指定店で、20分150円分の買いも

のできる。包丁研ぎ、買い物ツアーなども実施

◇地域生き生き委員会は、市民センターとの共催事業・朝市・地域デビューきっかけ広場など実施

◇環境委員会は、サイエンス教室・落ち葉プロジェクト・z o o mでの研修会など実施

※上記事業は、各委員会で企画・実行して延べ1万人以上が参加して楽しんでいます。

☆活動実績及び鶴二広報を毎月インターネットに掲載しております。